

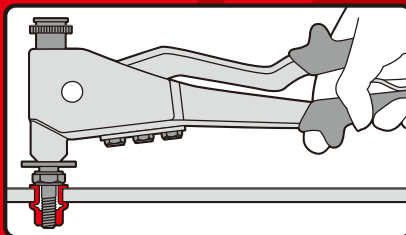


# ハンドナッター HND005

MADE IN JAPAN

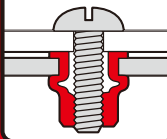
片側から片手で簡単!!

ナッターを装着



### 適応ナット

- アルミニウム:4・5・6M
- スチール:3・4・5M
- ステンレス:3・4M



### ●部品表

照会NO.	コードNO.	部品名
1	12966	フレーム
2	12968	ハンドル
3	12967	軸
4	42818	ピン
5	42819	カラー
6	10042	E型止め輪
7	12979	ノーズピースセットナット
8A	12974	スクリュウマンドレル 3M
8B	12975	スクリュウマンドレル 4M
8C	12976	スクリュウマンドレル 5M
8D	12977	スクリュウマンドレル 6M
9A	12969	ノーズピース 3M
9B	12970	ノーズピース 4M
9C	12971	ノーズピース 5M
9D	12972	ノーズピース 6M
10	42821	ハンドルグリップ
11	42820	フレームグリップ
12	42961	スパナ
13	12978	キャップ

### ご使用方法

① 加工物に下穴をあける。

下穴寸法φdはナット径φDより+0.1~0.2mmが適正

② ハンドルを開きエビナッターをネジ込み、加工物に差し込む。

③ ハンドルを閉じてナッターをかしめます。

④ 軸を回してかしめたナットから工具を外す。

⑤ ポリト、ビス等にて取付け物をセットします。

ご使用前に、裏面の「安全上の注意」を必ずお読み下さい。



HND005  
ハンドナッター  
HAND NUTTER

## 取扱説明書

安全上のご注意

事故やけがを未然に防ぐために、次に記載する警告・注意事項を必ず守ってください。

### △注意

- フレームとハンドルの間で手等をはさまないように注意してください。けがのおそれがあります。
- ストローク調整は確実にこなしてください。
  - ・ストロークが短かすぎるとかしめ不足になり、エビナッターが抜けるおそれがあります。
  - ・ストロークが長すぎるとエビナッターのネジ山破損になり、ネジ強度が落ちます。「エビナッターかしめしる表」は当社品のみ適用可能です。他社品の場合は適合いたしませんので、ご注意ください。
- 高所作業の際は、落下に十分注意してください。
  - ・下に人がいないことをよく確かめてください。材料や、本機、エビナッター等を落とすときなど、事故の原因となります。また、ご自身にも安全ベルトをつけてください。
- 無理な使い方や過った使い方は避けてください。思わぬ事故でけがにつながります。
  - ・ハンドルにパイプ等を差し込んで使用しないでください。
  - ・ハンマーで打ったり、ハンマー代わりに使用しないでください。
- ご使用前に各部の損傷がないかをチェックし、損傷がある場合は修理に出してください。けがのおそれがあります。
- 整理・整頓・清掃された場所でお使いください。
  - ・ちらかった場所は事故やけがのおそれがあります。
- 無理な姿勢で作業しないでください。転倒等けがのおそれがあります。
- 本機の手入れは注意深くおこなってください。
  - ・付属品の交換や部品交換は取扱説明書に従ってください。けがのおそれがあります。
  - ・握り部は常に乾いたきれいな状態とし、油やグリスが付かないようにしてください。けがのおそれがあります。
- 油断しないで十分注意して作業をおこなってください。非常識な行動や軽率な行動をとると事故やけがのおそれがあります。
- 本機の修理は当社にお出しください。
  - ・修理は必ずお買い求めの販売店、または当社にお出しください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがのおそれがあります。
- 本機の改造をしないでください。事故やけがのおそれがあります。

### ご使用前の準備

- エビナッターを選んでご購入ください。
 

〈使用可能エビナッター〉 アルミニウム (NAD・NAK) 4M・5M・6M  
スチール (NSK) 3M・4M・5M (NSD) 4M・5M  
ステンレス (NTK) 3M・4M
- 使用サイズに合った部品を取り付けてください。
  - 使用するエビナッターに合ったスクリュウマンドレルを軸に取り付けます。
  - ノーズピースセットナットをノーズピースに装着します。
  - スクリュウマンドレルと同サイズのノーズピースを取り付けてください。

〔注意〕ノーズピース・スクリュウマンドレルのネジは左ネジ(逆ネジ)です。
- かしめしる表から「適正かしめしる」を求めてください。
 

お買い上げいただいたエビナッターには右図のようなかしめしる表がついております。

ご使用ナットのグラフとかしめ板厚から適正かしめしる(i)を求めてください。

〈例〉ご使用エビナッター NAD5M の場合、  
かしめ板厚 1.6mm の場合、  
適正かしめしる(i) = 2.6mm

〔注意〕他社のナットご使用の場合は適正かしめしるが異なっておりますのでご注意ください。

- ストローク(かしめしる)の調整をしてください。
  - ノーズピースとノーズピースセットナットのすき間(C)を適正かしめしる(i)の値に合わせてください。
  - エビナッターをスクリュウマンドレルに取り付けワークに通さずにハンドルを握り、空かしてしてください。
  - かしめたエビナッターを外して、かしめる前のエビナッターとの寸法差(i')をチェックしてください。
  - 適正かしめしる(i)とかしめしる(i')の差を確認してください。
    - ◎差が0.5mm以内 ⇨ OK
    - ◎差が0.5mm以上 ⇨ 補正してください。

〈例〉かしめしるが小さい場合 ⇨ 足りない分だけ(C)寸法を広げてください。

### △注意

- 「ご使用前の準備」の2項・4項をおこなったときは、下記を必ず守ってください。下記を怠った場合ネジ山が破損することがあります。
- ノーズピースセットナットをフレームと隙間なく取り付けてください。また、ご使用中にノーズピースセットナットがゆるんできた場合は締めなおしてください。



4 963202 020077



株式会社 ロブテックス  
http://www.lobtex.co.jp/

MADE IN JAPAN